

(公財) ミズノスポーツ振興財団 2016 (平成28) 年度事業報告

2016 (平成28) 年度事業報告は以下の通りです。

I. 国民スポーツ・生涯スポーツの普及振興に対する助成		4,400万円
1. NPO法人 アオダモ資源育成の会	(100万円)	
2. NPO法人 全国ラジオ体操連盟	(100万円)	
3. (公財) 全日本ボウリング協会	(100万円)	
4. 第72回国民体育大会	(900万円)	
(1) 本大会	(愛媛県) 《500万円》	
(2) スケート及びアイスホッケー	(長野県) 《200万円》	
(3) スキー	(長野県) 《200万円》	
5. (公財) 日本体育協会	(2,350万円)	
(1) 国体推進協力、日本スポーツ少年団全国大会 協力及び日本体育協会情報提供	《800万円》	
(2) ブロック別総合体育大会 (ブロック国体)	《450万円》	
(3) 日本スポーツマスターズ2016 (秋田大会)	《200万円》	
(4) 総合型地域スポーツクラブ育成・活動推進	《500万円》	
(5) 「体育の日」中央記念行事	《100万円》	
(6) 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2017 (宮城県)	《300万円》	
6. NPO法人 日本ティーボール協会	(100万円)	
7. (一財) 世界少年野球推進財団	(100万円)	
8. (公財) 日本障がい者スポーツ協会	(100万円)	
9. (公財) 日本スポーツクラブ協会	(150万円)	
10. (公財) 日本スポーツ仲裁機構	(150万円)	
11. (公社) 全日本アーチェリー連盟	(50万円)	
12. (公財) 健康・体力づくり事業財団	(50万円)	
13. (一社) 全日本ノルディック・ウォーク連盟	(100万円)	
14. (公財) 日本体育施設協会	(50万円)	
II. 地域スポーツの普及振興に対する助成		200万円
1. (公社) 全国スポーツ推進委員連合	(100万円)	
2. (公財) ベルマーク教育助成財団	(100万円)	
III. 学校・社会体育の振興に対する助成		400万円
1. (公財) 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団	(100万円)	
2. (公財) 全国高等学校体育連盟	(100万円)	
3. (公社) 日本女子体育連盟	(100万円)	
4. (公財) 日本中学校体育連盟	(100万円)	
IV. 選手強化及び競技力向上に対する助成		2,800万円
1. (公社) 全日本アーチェリー連盟	(100万円)	
2. (一財) 全日本野球協会	(200万円)	
3. (公財) 全日本柔道連盟	(100万円)	
4. (公財) 全日本大学野球連盟	(150万円)	
5. (一社) 日本ボクシング連盟	(200万円)	
6. (公社) 日本エアロビック連盟	(100万円)	
7. (公財) 日本学生野球協会	(100万円)	
8. (公財) 日本高等学校野球連盟	(100万円)	
9. (公財) 日本ゴルフ協会	(200万円)	
10. (公財) 日本体操協会	(100万円)	
11. (公財) 日本スケート連盟	(100万円)	
12. (公財) 日本ソフトボール協会	(100万円)	
13. (一社) 全日本テコンドー協会	(50万円)	
14. (公社) 日本トライアスロン連合	(100万円)	
15. (公社) 日本馬術連盟	(100万円)	

16. (公財) 日本バスケットボール協会	(100万円)	
17. (公財) 日本バレーボール協会	(100万円)	
18. (公財) 日本ハンドボール協会	(100万円)	
19. (公社) 日本ホッケー協会	(100万円)	
20. (公財) 日本野球連盟	(100万円)	
21. (公社) 日本近代五種協会	(100万円)	
22. (公財) 日本ラグビーフットボール協会	(100万円)	
23. (公社) 日本ウエイトリフティング協会	(100万円)	
24. (一社) 日本クレール射撃協会	(50万円)	
25. (公財) 日本アイスホッケー連盟	(50万円)	
26. (公財) 日本バドミントン協会	(100万円)	
<b>V. ジュニア育成に対する助成</b>		<b>2,050万円</b>
1. NPO法人 柔道教育ソリダリティー	(100万円)	
2. (公財) 日本ソフトテニス連盟	(100万円)	
3. (公財) 日本ゴルフ協会	(200万円)	
4. (公財) 日本ラグビーフットボール協会	(50万円)	
5. (公財) 全日本空手道連盟	(150万円)	
6. (公財) 日本テニス協会	(100万円)	
7. (公財) 全日本軟式野球連盟	(100万円)	
8. (公社) 日本ライフル射撃協会	(100万円)	
9. (公財) 日本レスリング協会	(200万円)	
10. (一社) 日本バイアスロン連盟	(100万円)	
11. (公財) 全日本スキー連盟	(200万円)	
12. NPO法人 ソフトボール・ドリーム	(50万円)	
13. (一財) 日本ドッジボール協会	(50万円)	
14. (公財) 日本サッカー協会	(200万円)	
15. (公財) 日本アンチ・ドーピング機構	(100万円)	
16. (公社) 日本スカッシュ協会	(100万円)	
17. (公社) 日本ウエイトリフティング協会	(50万円)	
18. (一社) 日本クレール射撃協会	(50万円)	
19. (公財) 日本アイスホッケー連盟	(50万円)	
<b>VI. 国内開催世界選手権大会等への助成</b>		<b>700万円</b>
1. FISジャンプワールドカップ2017札幌大会	(100万円)	
2. FISジャンプワールドカップレディース2017札幌大会	(100万円)	
3. FISスキージャンプワールドカップレディース2017蔵王大会	(100万円)	
4. WBSC第3回U-15野球ワールドカップ (いわき市)	(100万円)	
5. 2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会	(100万円)	
6. 2016/17 ISUワールドカップスピードスケート競技会 (長野市)	(100万円)	
7. フィギュアスケートジュニアグランプリ競技会 (横浜市)	(100万円)	
<b>VII. オリンピックムーブメント昂揚に対する助成</b>		<b>4,013.12万円</b>
1. 国際オリンピック委員会	《\$4万》	(413.12万円)
2. NPO法人 日本オリンピックズ協会		(100万円)
3. NPO法人 日本オリンピック・アカデミー		(100万円)
4. (公財) 日本オリンピック委員会		(3,400万円)
(1) 第31回オリンピック競技大会 (リオデジャネイロ) 選手団派遣	《500万円》	
(2) 第31回オリンピック競技大会 (リオデジャネイロ) ジャパンハウス設置	《500万円》	
(3) 第8回アジア冬季競技大会 (札幌) 啓発活動及び 選手団派遣	《500万円》	
(4) 東日本大震災復興支援活動	《500万円》	
(5) 2020年東京オリンピック・パラリンピック 啓発活動	《1,200万円》	
(6) OCAアスリート委員会活動支援	《200万円》	

VIII. スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成		1,786.08万円
1. (独法) 日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター	(100万円)	
2. (公財) 日本水泳連盟	(200万円)	
3. (公財) 日本陸上競技連盟	(200万円)	
4. (公社) 日本ボート協会	(100万円)	
5. (公財) 日本卓球協会	(100万円)	
6. (公財) 日本ラグビーフットボール協会	(50万円)	
7. (公社) 日本ウエイトリフティング協会	(50万円)	
8. スポーツ学等研究助成 (10件)	(986.08万円)	
(1) 大学野球選手における超音波による肩甲帯の評価と体力・心理スコアの関連性の検討 (神戸大学医学部附属病院整形外科 医員 高瀬史明氏)		《100万円》
(2) ディープラーニングを用いたスポーツ動作分析支援へのチャレンジ (芝浦工業大学システム理工学部生命科学科 助教 赤木亮太氏)		《97.08万円》
(3) マイクロバブルを用いた炭酸冷水浴がアスリートの疲労からのリカバリーに有効か? (新潟医療福祉大学医療技術学部 講師 中村雅俊氏)		《100万円》
(4) 簡易的3次元動作解析システムの開発-スポーツ外傷・障害症例の運動特性に対する理学療法効果の検証に向けて- (札幌医科大学保健医療学部理学療法第二講座 訪問研究員 野崎修平氏)		《100万円》
(5) 片脚ジャンプ動作遂行時の不可測な外乱に対する姿勢制御方略 -日本柔道トップ選手の動的バランス能力に関する研究- (神戸大学附属中等教育学校全日本柔道連盟強化委員会科学研究部 教諭 岡井理香氏)		《100万円》
(6) 低酸素トレーニングが、400m 走の成績と疾走後の血中乳酸濃度の変化動態に与える影響についての研究 (東京大学大学院総合文化研究科 博士課程 竹井尚也氏)		《100万円》
(7) イメージマッピング法を用いた健常者、腱板断裂患者の関節3次元動態解析 (九州大学大学院医学系学府整形外科 博士課程 小菌直哉氏)		《100万円》
(8) 鉛直足踏み式移動機器の開発 ～人力による移動方式に新しい波を～ (福井工業大学 准教授 原口 真氏)		《89万円》
(9) 新規な外乱環境下での予測的姿勢制御活動の学習機構 (広島大学 大学院総合科学研究科 准教授 進矢正宏氏 )		《100万円》
(10) 小型モータデバイスを用いた新スポーツの開発と運動特性の解明 (筑波大学グローバル教育院エンパワーメント情報学プログラム 大学院博士課程1年次 佐藤綱祐氏)		《100万円》
IX. 自主事業		
1. ミズノスポーツメントール賞、同ライター賞		1,050万円
合 計		17,399.2万円